



**平成22年3月期  
第2四半期累計期間決算説明資料**

**TOKATSU**

**株式会社東葛ホールディングス**

**JASDAQ 2754**

**2009年12月21日**

## (株) ホンダカーズ東葛

<http://www.hondacars-tokatsu.jp/>



### ① 北小金店

〒270-0013  
松戸市小金きよしヶ丘3-21-1  
047-345-1151



### ② 柏16号店

〒277-0005  
柏市柏1308-13  
04-7164-8811



### ③ 五香店

〒270-2218  
松戸市五香西1-12-16  
047-386-6141



### ④ 千葉ニュータウン西店

〒270-1436  
白井市七次台3-18-3  
047-491-8800



### ⑤ 鎌ヶ谷店

〒273-0105  
鎌ヶ谷市鎌ヶ谷9-7-70  
047-441-7555



### ⑥ 南柏店

〒277-0855  
柏市南柏2-9-2  
04-7143-4151



### ⑦ 流山店

〒270-0176  
流山市加5-1727  
04-7150-1011



### ⑧ 松戸東店

〒270-2224  
松戸市大橋394-15  
047-361-5011



### ⑨ 我孫子6号店

〒270-1168  
我孫子市根戸993-20  
04-7181-8855

## (株) ティーエスシー

<http://www.tsc-auto.co.jp/>



### ⑩ オートテラス松戸

〒270-0027  
松戸市ニツ木531  
047-343-4107



### ⑪ オートテラス我孫子

〒270-1168  
我孫子市根戸993-2  
04-7181-8220



### ⑫ 千葉流山インター店

〒270-0175  
流山市三輪野山2-1-33  
04-7178-6333

## (株) 東葛プランニング

<http://www.tkpg.co.jp/>



### ⑭ LifeSalon 柏南口店

〒277-0852  
柏市旭町1-6-1 サザンテナ柏1F  
04-7140-2400



### ⑮ LifeSalon 新松戸店

〒270-0034  
松戸市新松戸3-18-3 トモビル1F  
047-330-5400

# Contents

---

## ■企業紹介

## ■国内自動車販売の現状

## ■平成22年3月期第2四半期累計期間決算について

## ■平成22年3月期事業戦略及び業績予想



東葛ホールディングス

## ■ 企業紹介

---

# 企業概要

---

- **社名** : 株式会社東葛ホールディングス
- **設立** : 昭和44年1月
- **資本金** : 210.3百万円
- **従業員数** : 146人（連結）
- **事業内容** : 自動車販売関連事業を中心とした4つの柱
  - ① 新車販売
  - ② 中古車販売
  - ③ サービス（点検整備等）
  - ④ その他（自動車ローン、自動車保険、生命保険等）
- **連結子会社** : 株式会社ホンダカーズ東葛  
株式会社ティーエスシー  
株式会社東葛プランニング

（平成21年9月末現在）



## ■ 国内新車販売の現状

---

# 販売台数の現状

## ■平成21年4月～21年9月の国内新車販売台数

単位:台

	平成20年4月 ～平成20年9月	平成21年4月 ～平成21年9月	対前年比
<b>四輪総合計</b>	2,417,783	2,175,647	90.0%
登録車	1,543,091	1,398,138	90.6%
届出車	874,692	777,509	88.9%
<b>Honda合計</b>	290,899	294,469	101.2%
登録車	201,982	221,365	109.6%
届出車	88,917	73,104	82.2%
<b>当社合計</b>	956	1,097	114.7%
登録車	836	989	118.3%
届出車	120	108	90.0%

日本自動車販売協会連合会・全国軽自動車協会連合会より

ご注意: この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。



## ■ 平成22年3月期第2四半期累計期間決算について

---

## 平成22年3月期第2四半期累計期間 ハイライト（連結）

単位：百万円

	平成21年3月期 第2四半期実績	平成22年3月期 第2四半期実績	前年 同期比	平成21年3月期 実績
売上高	2,814	3,165	112.5%	5,761
経常利益	55	154	277.2%	108
当期純利益	29	86	295.9%	41
純資産額	2,341	2,391	—	2,353
総資産額	6,435	6,671	—	6,650
1株当り 純資産額（円）	484.87	495.18	—	487.33
1株当り四半期 （当期）純利益金額	6.03	17.84	—	8.49
自己資本比率（%）	36.4	35.8	—	35.4
期末配当予想（円）	10.00	10.00	—	10.00

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

## 平成22年3月期第2四半期累計期間 貸借対照表（連結）

単位：千円

	平成21年3月期 第2四半期	平成22年3月期 第2四半期
<b>資産の部</b>		
流動資産	3,536,516	3,808,599
固定資産	2,872,722	2,843,037
繰延資産	25,898	20,148
<b>資産合計</b>	<b>6,435,137</b>	<b>6,671,780</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	3,383,225	3,699,384
固定負債	710,332	581,030
<b>負債合計</b>	<b>4,093,557</b>	<b>4,280,415</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	2,341,580	2,391,365
<b>負債・純資産合計</b>	<b>6,435,137</b>	<b>6,671,780</b>

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

## 平成22年3月期第2四半期累計期間 損益計算書（連結）

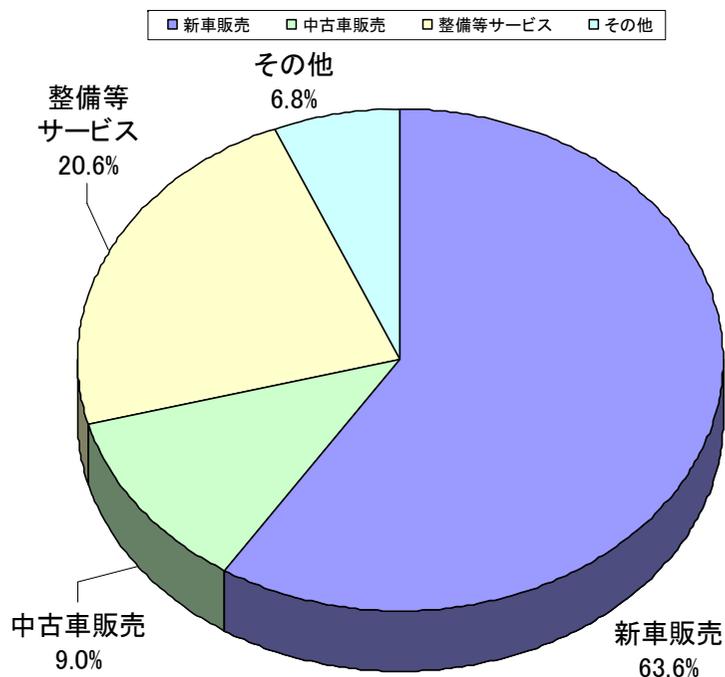
単位：千円

	平成21年3月期 第2四半期実績	平成22年3月期 第2四半期実績
売上高	2,814,982	3,165,892
売上原価	2,146,750	2,412,201
売上総利益	668,232	753,691
販売費及び一般管理費	594,193	586,736
営業利益	74,038	166,954
営業外収益	3,778	5,655
営業外費用	22,004	17,906
経常利益	55,812	154,703
特別損失	-	199
税金等調整前四半期純利益	55,812	154,504
法人税等	26,685	68,306
純利益	29,127	86,197

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

## 平成22年3月期第2四半期累計期間 部門別業績

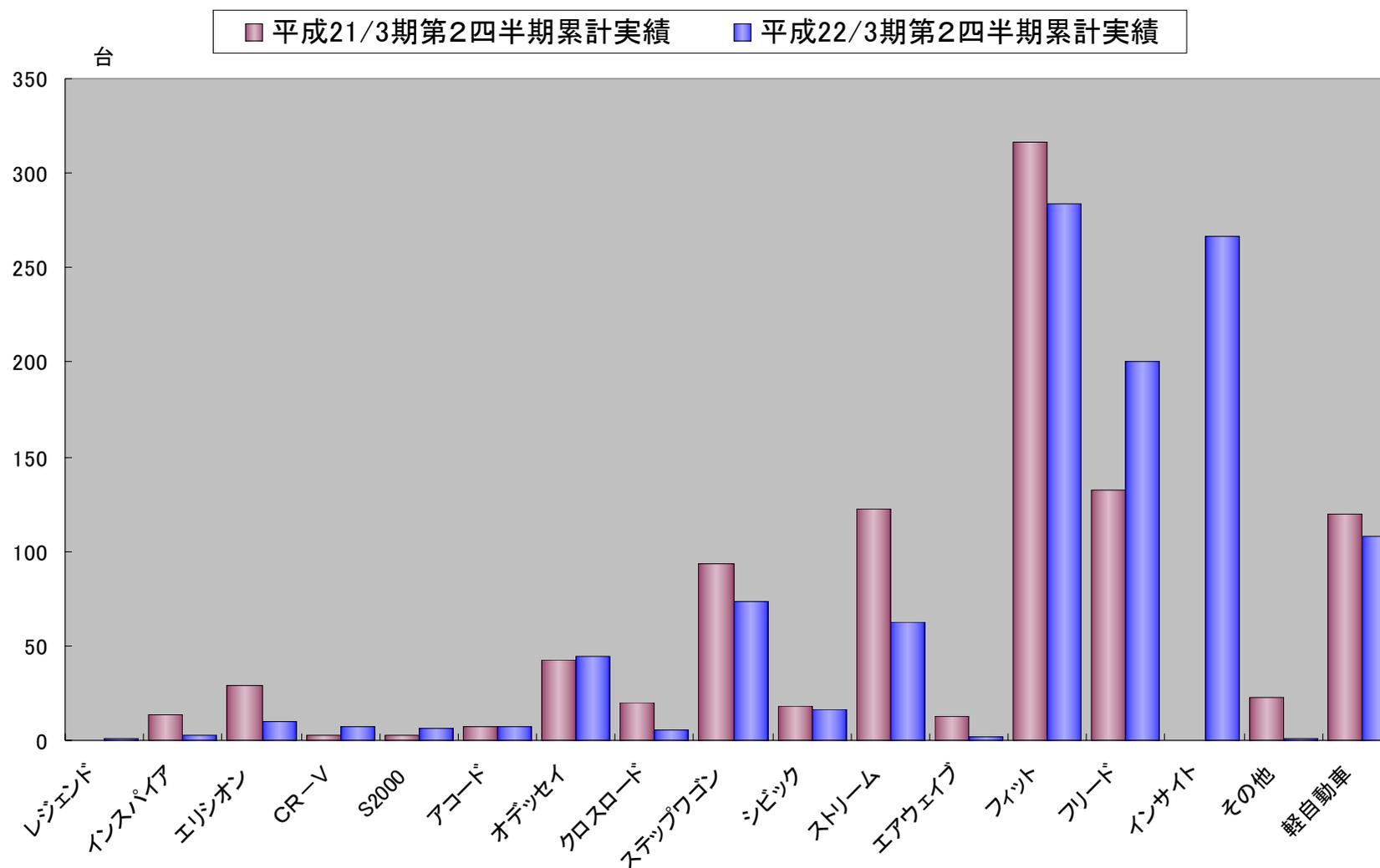
### 〈部門別売上高(連結)〉



	売上高 (単位: 百万円)			
	平成21年3月期 第2四半期実績	平成22年3月期 第2四半期実績	構成比	前年 同期比
新車販売	1,667	2,013	63.6%	120.8%
中古車販売	326	286	9.0%	87.7%
整備等 サービス	638	650	20.6%	101.9%
その他	181	215	6.8%	118.8%
合計	2,814	3,165	100.0%	124.7%

ご注意: この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

## 平成22年3月期第2四半期累計期間 車種別新車登録台数

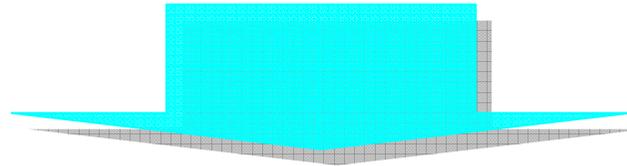


ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

## 第2四半期累計期間決算のポイント

---

- 当第2四半期累計の国内自動車販売台数は、登録車・届出車合計で約217万台、前年比で10%の減少と依然厳しい状況下にあります。しかしながら、エコカー減税・新車購入補助金の対象車が比較的多く、その効果が追い風となり、ホンダ車そして当社グループの販売は順調に推移いたしました。



当社グループの新車販売台数は前年第2四半期累計の956台に対し、1,097台と大幅に増加し、全体売上の60%を占める新車部門の売上高は2,013百万（前年比120.8%）となり、総売上高は3,165百万（前年比112.5%）、経常利益は154百万（前年比177.2%）、純利益は86百万（前年比195.9%）と増収増益を確保いたしました。

# 部門別要因分析（1）

## <新車部門>

- 2月発売のハイブリッド車「インサイト」は大きな反響を呼び、スタートから好調な販売で推移いたしました。この集客力とエコカー・補助金の相乗効果による、コンパクトカー「フィット」・ミニバン「フリード」の販売好機を確実に捉え、3車種の販売に特化し、販売台数・売上高の増加に大きく貢献することができました。



## 部門別要因分析（２）

---

### <中古車部門>

- 新車販売には大きな追い風となったエコカー減税・補助金でしたが、中古車販売には新車との競合という逆風となっており、昨年7月オープンした流山インター店のプラス効果を相殺して販売台数・売上とも前年を下回る結果となりました。



## 部門別要因分析（3）

---

### <サービス部門>

- 車両保有年数の長期化に伴い、車検・12ヶ月点検など整備業務の機会が増えていることから、管理ユーザーに対するきめ細かい対応を行い、これらの業務の取り込みの向上を図り、用品の販売にも積極的に取組み、売上高の増加につなげることができました。

### <その他部門>

- 登録受取手数料やローン手数料は販売台数に連動している部分が大きいいため、台数の増加に比例し、増加いたしました。  
また、保険手数料も営業マンの知識・販売技術の向上を目指し研修・教育を徹底し、継続率の向上・新規件数の拡大により、手数料収入も増加いたしました。

# ■ 平成22年3月期事業戦略および業績予想

---

# 事業戦略<新車部門>

- 新車販売は、本田技研工業株式会社の新車を販売
- (株)ホンダカーズ東葛として9店舗の新車拠点を運営

## <取扱車種>

レジェンド、アコード、アコードワゴン、S2000、CR-V、インスパイア、エリシオン、エディックス、オデッセイ、ステップワゴン、ストリーム、フィット、フィットアリア、インサイト、エアウェイブ、パートナーシビック、シビックハイブリッド、クロスロード、ライフ、バモス、バモスホビオ、ゼスト、アクティ、アクテイトラック

- 好調に推移する「インサイト」・「フィット」・「フリード」の3車種に加え、10月にフルモデルチェンジした基幹戦力「ステップワゴン」がラインアップされる。  
また、来春には新型ハイブリッド「CR-Z」の発売が予定されており、既納客を中心に販売台数の確保と売上単価の拡大に注力していく。



# 事業戦略<新車部門>

---

## STEPWGN

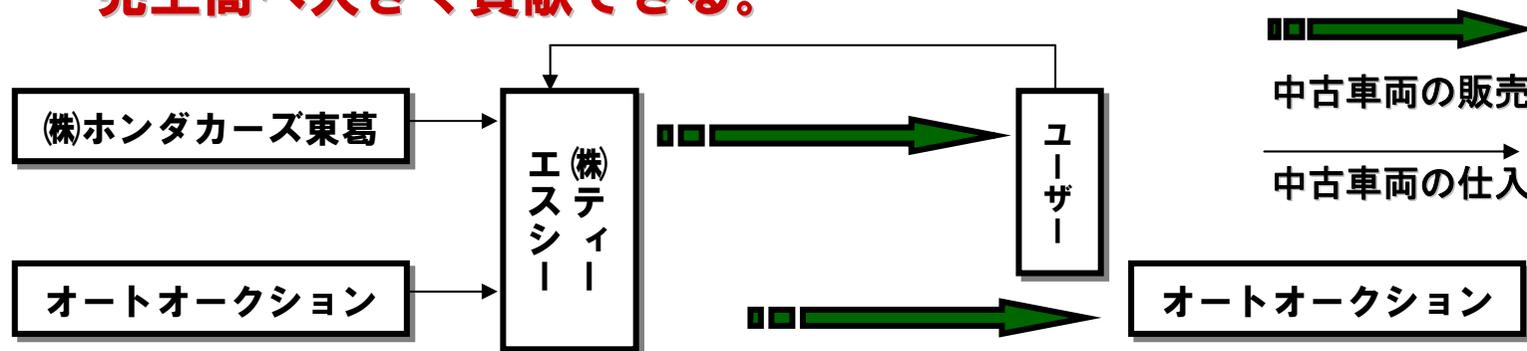


**2009年10月16日フルモデルチェンジし発売**

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

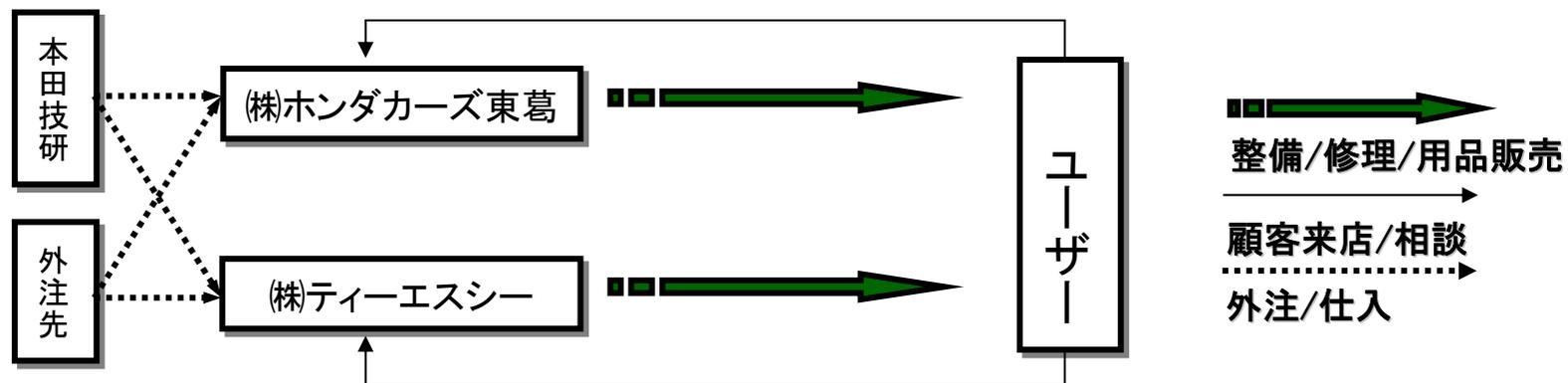
# 事業戦略<中古車部門>

- (株) ティーエスシーとして中古車拠点3店舗を運営
- 3店舗にサービス工場を併設し、お客様へのビフォー・アフターサービスを充実させ、顧客満足度の向上を図る
- HP上の中古車情報のタイムリーな改廃等による情報発信に努め集客率のアップを図る
- 好調な新車販売の下取り車両の有効活用
- **ホンダ車以外の販売を行う第3の店舗、千葉流山インター店が本格的に稼動し、完全に地域に定着化した。下期の販売台数売上高へ大きく貢献できる。**



# 事業戦略<サービス部門>

- ホンダカーズ9拠点・ティーエスシー3拠点の全店にサービス工場を設置
- 2店舗の指定工場を取得、効率化の促進
- 好調に推移する新車販売だが、車両の保有年数の長期化は顕著であり、車検・12ヶ月点検といった整備業務の機会は増加傾向にある。管理ユーザーに対する、きめ細かい対応により、在庫率の向上に努める。



# 事業戦略<その他部門・ローン>

## 当社グループの中に、「信販会社」があるイメージ

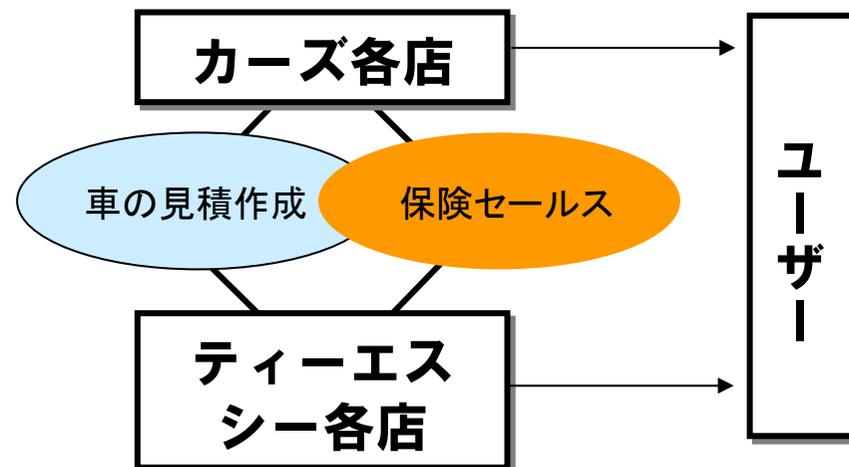
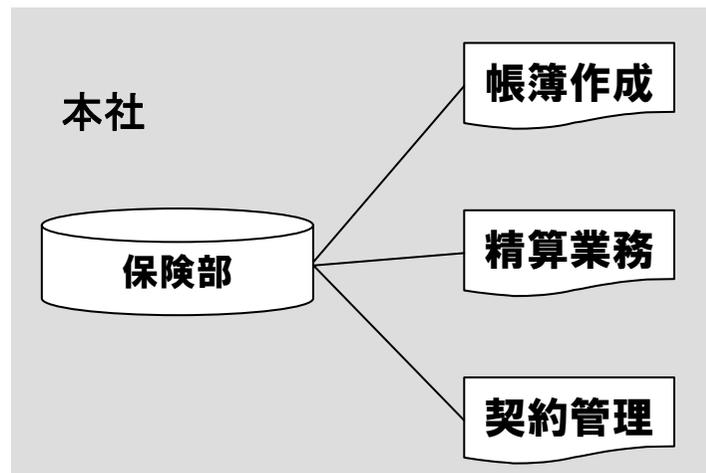
- 主力商品：自動車ローン「ホンダ東葛オリジナルローン」  
（ローン手数料収入）の徹底推進

一般の自動車ローンが「立替払い方式」を多く採用しているのに対し、当社では「集金保証方式」を採用し、収益の安定確保につなげています。



# 事業戦略<その他部門・損害保険>

- カーズ・ティーエスシーの2代理店を設置、それぞれの顧客にきめ細かい管理対応を実現
- 2代理店ともあいおい損害保険株式会社の保険代理店の最上級種別である「特級」の認定を受ける
- 受注車両に対する、新規契約奪取の提案活動を徹底し、新規付保率の向上を図る
- 継続率をアップさせるため、2ヶ月前の満期案内、1ヶ月前の継続完了を基本動作とする



# 事業戦略<その他部門・生命保険>

- 来店型総合保険ショップ<ライフ・サロン>の展開
- 柏南口・新松戸の2店舗が稼動、認知度も向上し  
契約数も増加中であり、早期に収益の柱としての確立を目指す

<ライフサロン柏南口店>



<ライフサロン新松戸店>



# 平成22年3月期業績予想（連結）

単位：百万円

	21年3月期 通期（実績）	22年3月期 通期（予想）	増減率
売上高	5,761	6,383	10.8%
経常利益	108	270	148.9%
当期純利益	41	143	250.9%

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

# I R連絡先

## お問い合わせ先

- 本件に関するお問合せ先
- 株式会社東葛ホールディングス IR担当
- 本社：千葉県松戸市小金きよしヶ丘3-21-1
- 電話番号：047-346-1190
- ファックス：047-345-1159
- ホームページ：<http://www.tkhd.co.jp>